

2022-23 年度
福山西ロータリークラブ

例会情報

第1501回(8)

会長 笹田 博之 幹事 内山 春夫

クラブ会長テーマ



「想像力を高めて変化に対応、社会に貢献」

日時	2022年9月13日(火) 12:30～
場所	福山ニューキャッスルホテル
例会行事	点鐘・ソング「我等の生業」 ゲスト・ビジターの紹介（出席報告参照） 会長報告 幹事報告 出席報告 S A A 報告 スマイル報告 プログラム情報 その他報告
その他情報	メイクアップ情報（来週分） メイクアップ情報（再来週分） 今後の行事予定 クラブ活動報告



IMAGINE
ROTARY

【プログラム情報】

《 ゲスト卓話 》



国際ロータリー第2710地区 ロタリー財団委員会
VTT小委員長 三吉 孝治 様

【地区補助金について】

“世界でよいことをしよう”
2022-23年度 ロタリー財団卓話

The Rotary Foundation

【地区補助金】
プロジェクトの起案から実施までのタスク

1. ニーズへの取り組み
2. 補助金プロジェクトチーム
3. 地区補助金の審査基準
4. 実施と最終報告書

国際ロータリー第2710地区 ロタリー財団委員会

地区補助金とは
～地元のニーズに取り組む

地元や海外の地域社会のニーズに取り組むための、比較的小規模で、短期的な活動を支援

- 人道的プロジェクト
 - ・ 知的、身体的に障害を持つ人
 - ・ 通常以上の努力にも関わらず貧困状態にある人 etc.
- 奨学金
 - ・ グローバル補助金にあてはまらない分野での高い知識・技術の修得
- 職業研修チーム(VTT)の派遣
 - ・ 医療技術向上のための研修チーム etc.

1 **地区補助金**
～取り組むべきニーズの実態調査

まずは、地元または海外で困っている人を知っていますか？

- ・ その人を直接知っている。または間接的に知っている。
- ・ 個人の方が、団体から支援を受けられる方か？
- ・ 支援団体を知っている。その団体は逼迫した問題を抱えていることを知っている。

✓ 利害の対立に該当しないか？
✓ 支援先として、健全な団体であるか？
✓ なぜ逼迫しているのか？

2 **地区補助金**
～プロジェクトチームの設置

プロジェクトに関わるメンバー構成は？

- ・ 申請年度と実施年度の2年度に渡るチーム
- ・ 実施年度中心のメンバーが望ましい（会長エレクト、副委員長）
- ・ 次年度理事役員選出時期とプロジェクト開始時期とのギャップ
- ・ 奉仕委員会（社会奉仕、青少年奉仕、国際奉仕）と財団委員会との連携
- ・ 奉仕委員会が起案企画し、財団委員会がフォローする

【補助金プロジェクトチーム】（推薦）
申請年度：会長、幹事、社会奉仕委員長、青少年奉仕委員長、国際奉仕委員長、財団委員長
実施年度：会長エレクト、副幹事、社会奉仕副委員長、青少年奉仕副委員長、国際奉仕副委員長、財団副委員長（副委員長が次年度委員長となるのが望ましい）

3 **地区補助金**
～補助金プロジェクトのタスクフォース

地区補助金の申請から実施までのタスク

申請年度					実施年度				
7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
ニーズ調査・申請書作成									
申請書提出(3月末)									
承認									
補助金授与・管理									
プロジェクト実施									
年次総会 ・次年度理事役員選出					最終報告書等提出(2月末)				
今年度					次年度				

地区補助金プロジェクトチーム

4 **地区補助金**
～プロジェクトの規模

- 1) クラブキャッシュ：地区補助金 = **1:2**
- 2) クラブキャッシュの最低額は、**7万円**
- 3) 地区補助金の最高額は、**60万円**

クラブキャッシュ	地区補助金	プロジェクト合計
70,000円	140,000円	210,000円
100,000円	200,000円	300,000円
200,000円	400,000円	600,000円
300,000円	600,000円	900,000円
500,000円	600,000円	1,100,000円

グローバル補助金
～地域調査費用補助金（視察のための地区補助金）

- 1) 人道的プロジェクトまたは職業研修チームを支援するためにグローバル補助金を申請するすべてのクラブと地区は、まず地域調査を実施し、その結果を補助金申請書に含めることが必須。
 - 2) 地域調査にかかる費用の一部を賄うために、地区補助金を活用（旅費、宿泊費のみ）することができる。
※1人10万円かつ1申請30万円限度(地区補助金)
- 【留意点】
1) 通常の地区補助金と同様の申請となり、事前準備が必要。

7

地区補助金
～ロータリー財団の使命に沿うこと（審査基準）

R財団の使命：ロータリアンが、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること（2021.7.1改正）

補助金プロジェクトのキーワード：健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済し、環境保護に取り組むこと

8

地区補助金
～申請額が多くなった場合（審査基準：優先順位）

- プロジェクト内容による優先順位をつけて選考する。
- a) 人道的支援の**必要性と重要性**
 - b) **逼迫性・急迫性**
 - c) 支援の**効果**
- 1) 物品の寄贈のみのプロジェクトは、優先順位が下位となる場合もある。
 - 2) いままでの寄付額を考慮する場合もある。
 - 3) 地区補助金奨学生は1名/年以下とする。
 - 4) 地区補助金とクラブキャッシュの割合を変動することも検討する。

9

地区補助金
～地区の指針(2023-24年度申請分)

地区補助金の審査にあたっては各地区独自の指針を設けていて、毎年見直しを行っている。

今年度協議している主な内容：判定基準（2023-24年度申請分から適用）

【**適度の支援**】

- ・同一法人、同一施設への支援は、年度・クラブが異なっても、支援は通算3回までとする。
- ・社会福祉協議会の場合は、同一敷地内であっても、入所者・通所者の形態が異なる場合は、同一施設とはしない。
- ・同一法人・多施設の場合、一定の規制が必要
- ・10年間の期間を空けての支援は可とする。

【**逼迫性・急迫性**】

- ・財務的に本当に逼迫しているのか？多額の内部留保金を持つ法人の場合、規制基準を設ける。

10

地区補助金
～申請書類の書き方（その1）

1. **クラブの参加資格認定**
 - ・「クラブの覚書(MOU)」に同意する。
 - ・地区が実施する補助金管理セミナーに出席する。
 - ・3名以上からなるプロジェクトチームおよび補助金管理者の設定が必須
2. **プロジェクトの審査**
 - ・申請必要書類一式を揃えて提出（2月上旬よりアドバイス開始）
 - ・地区指針との合致
 - ・提出期限の厳守（申請期間：毎年3月1日～3月末日）

11

地区補助金
～申請書類の書き方（その2）

3. **補助金申請にあたって（必須要件）**
 - ・財団の使命に沿った支援
 - ・ロータリアンが積極的に参加する
 - ・授与と受諾の条件（とくに制約事項、利害の対立）に合致する
 - ・十分な準備期間(モニタリング)を設ける（2月上旬からアドバイス可）

12

地区補助金
～申請書類の書き方（その3）

4. **プロジェクトの実施と記録および最終報告書の提出**
 - ・プロジェクトの実施日、実施内容の記録（新聞記事、写真等）
 - ・申請書記載の実施計画に変更ある場合は、変更届を提出
 - ・最終報告書は、提出期限（2月末日）までに必ず提出すること
- >申請初期から最終報告に至るまで、地区財団委員会ではアドバイスして参りますので、多くのクラブからの申請をお待ち申し上げます。

13

“世界でよいことをしよう”

The Rotary Foundation

諸々の社会奉仕を
今まで通りに実行していくには、
慈善・教育・その他かの
社会奉仕の分野において
世界でよいことをするための
基金を作るのが、
極めて適切であると認めれる

～アーチ-C-クラフ 1917年アトラント国際大会にて～

『ご静聴ありがとうございました。』

国際ロータリー第2710地区 ロータリー財団委員会

2023.6.18
T. M. I. P. A. S. I.

14

【その他報告】

《各種表彰等》

【誕生日】



《9月18日生まれ》北 治郎 さん
《9月20日生まれ》佐藤 教夫 さん
《9月24日生まれ》瀬尾 義裕 さん

《第1501回例会 BGM♪》
・吉山聡さん選曲
『北島三郎 ヒット曲集』